



# 自然環境構造学分野(陸水学研究室)

## ～水オムニバス～

### こんな問題に取り組んでいます

河川や湖沼などの陸水域における、水質や生物について、また人間活動が水環境に及ぼす影響についてなどを理学(地学、物理学、化学、生物学)の様々な側面から総合的に研究しています。

### 主な研究テーマ

- ・ 霞ヶ浦の護岸環境の研究
- ・ 外来水生生物問題に関わる研究
- ・ 河川伏流水の水質形成過程の解明
- ・ 渓流水の水質に関わる研究

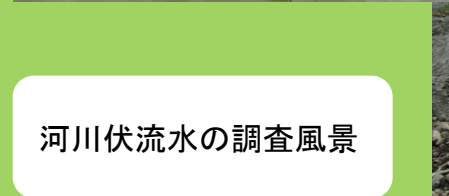
### 研究の成果はこんな分野に活かされます

水域の生態系や水環境の基礎的な知見を得ることによって、水環境の保全や水の安全などの今後のあり方について提言することができます。

関連展示: 自然環境構造学分野の研究紹介  
連絡先: 下田 研人 <abctrip0529@yahoo.co.jp>



霞ヶ浦護岸での  
底質調査風景



河川伏流水の調査風景



日本全土で分布を広げる  
外来生物(アメリカザリガニ)